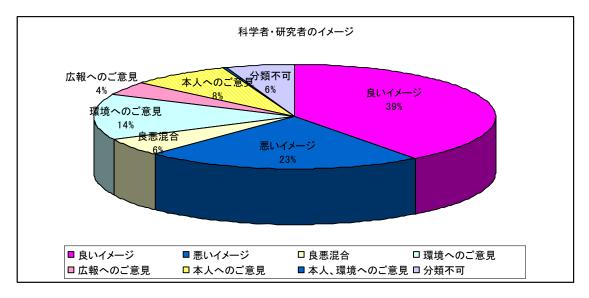
【参考】意見募集:「よろしければこちらにもお答えください:科学者、研究者 の方たちにどういうイメージをお持ちですか?」まとめ

平成21年7月22日

内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)

(募集期間:平成21年6月21日~7月21日 募集方法:内閣府HPによる)



回答 308 件

# 1. 良いイメージ:39%

未来を切り開き、人類の幸福のために貢献する姿に憧れ。国の発展にも貢献する人達であるから、大事にしなければいけないとの意見も多数。

「ストイックで諦めず、自分が信じた理念を結果が出るまで追い続ける (会社員)」

「<u>戦後、日本を支えてきた科学技術は科学者、研究者の努力</u>。今後も日本の科学者、研究者が<u>国の発展に活躍</u>するイメージ(会社員)」

「幾多の職業がある中で、<u>唯一世界を救うことのできる職業</u>に就いている人々。僕もその職業に就きたい。(学生)」等

## 2. 悪いイメージ: 23%

閉鎖的で偏っているというイメージ。またニーズを考えないという意見も。

「科学研究者は研究のための研究、論文のための研究に陥っている。研究は実際の<u>現場に</u> 生かされなければ価値が半減する。常に現場に足を置いた研究が必要。(会社役員)」

「<u>権威を重んじ</u>、権威のある研究者以外の話は無視か潰す。研究費のでる分野は絞られる ため、どんなに世の中に必要と思っても、研究できないことがある。(会社員)」

「社会との接点が少ないと、なんのために研究するのかという問題意識が世の中の期待からずれて来るのではと危惧します。(研究者)」等

## 3. 良くも悪くも 6%

上記1. 良いイメージと2. 悪いイメージを同時に挙げた意見。

「1つのことを深く探求しなければならないため、人間的・知識的にバランスを欠いた人が多い。ただしバランス感覚を持ち合わせている研究者の方のほうが、有能であるのかもしれないと思います。(会社員)」

「研究力/技術力や知識は世界的レベルと感じますが、視野が狭く、さらに国益という観点からの意識が欠落してるように感じます。(会社員)」等

### 4. 研究・開発を取り巻く環境への意見 14%

研究に没頭できる環境を整えてあげたいという声が多数。地位の向上やシステム改革を求める声も。

「優秀な頭脳と非凡な好奇心。その能力を最大に開花させるため、国民が環境をととのえてあげることが必要。(研究者)」

「医者と同じぐらいに必要な人材なのに、評価が足りない。割に合ってない。(学生)」

「もっと重要視されるべきです.日本においての彼らの地位は低い.**技術者も科学者も研究者も,もっと評価されるべき**だ.(学生)」

「大学に関しては、昨今の運営交付金削減、それに伴う競争的資金の増加によって、申請書を書く毎日。研究者というよりも作家のような**書類書きに大半の業務時間を取られる**。 (その他)」等

#### |5. 研究者ご本人への意見 8.1%

研究者の方にもっとこうしてもらいたいという意見。現状を踏まえ、研究者の方ご自身からの意見もやや多く寄せられた。

「多くの研究は国民からの税金、付託によって実施されていることを常に念頭において実施すべきであり、そうすればおのずと研究の目的が明確になるであろう。(研究者)」等

# 6. 研究内容をもっと国民に知らせるべきとの意見 4.2%

何をやっているかがわからない、もっと一般の人々にも研究内容を知らせてほしいという意見も寄せられた。

「研究されてる方達がどんな方で、<u>どんな研究をしてるかがわかりづらい</u>ので、そんな<u>宣</u> <u>伝をもっと聞きたい!!</u>(自営業)」

「国費を使って行う世界最先端技術開発は、国民の利益になる研究であることが条件であ り、こうした**理解を一般の人々にしてもらう努力**が必ずしも払われているイメージは少な い。(会社員)」

「技術立国を目指す以上、<u>科学者/研究者からのアピール、国からのアピール支援</u>をもっと 盛んにして欲しい。(会社員)」等

※例示したご意見はスペースの都合上一部省略させていただきました。